

巻頭言



看護学科 佐藤郁恵

「本の力、本との出会い」

本には、人を救う力があると言います。札幌駅の本屋さんで偶然手にした『道は開ける』（カーネギー 著）と『ゲートとの対話』（エッカーマン 著）に救われたことがあります。『道は開ける』は、「一日が一生。今日一日を生きること」を力説しています。幸福は外部の事柄ではなく内部から感じるものであることを教えてくれる本です。『ゲートとの対話』は、当時看護学生だった私の人生訓となりました。「内省しても自分の奥底はわかるものではない。人の中にまじわってこそ、自分というものがわかる…」と自分を知る手だてに気づかされました。

職業柄影響を受けた本に『ホスピス』（ゾルザ夫妻 著）と『夜と霧』（フランクフル 著）があります。『ホスピス』は、がんに侵された25歳の娘と両親のゾルザ夫妻が安らぎと幸せを感じて娘の最期を迎えることができた病院です。当時大学病院に勤務していた私は、がんの痛みは緩和され、食欲のない患者さんが夜中でも好きなジュースやアイスクリームが食べられる病院があることに驚きました。入院すると患者さんは我慢を強いられます。残された最期は好きなように過ごしたいと願う患者さんの希望は通りませんでした。今の病院では夕食時間は18時が当たり前ですが、当時は厨房の帰宅時間に合わせて16時30分でした。夜中に空腹を訴える患者さんがいても朝まで我慢です。がん看護研修を受けたニューヨークの病院のナースやソーシャルワーカーが『ホスピス』に影響を受けて仕事をしていることを知り、親近感を抱きました。

『夜と霧』の著者、精神医学者のフランクフルは、アウシュビッツ強制収容所の非人間的な残酷な世界でもなお、暖かいところを失わなかった人々がいること、人間には素晴らしい心が存在していることを教えてくれました。看護学生だった私は、内科の看護師長さんが「泥炭地ではなく星をみて生きなさい」という言葉に興味を持ち、この本を手に入れました。自分探しをしている思春期・青年期は、本から受ける影響力が大きいことを体験しました。



パスファインダーを活用しよう！

課題やレポートのために資料を探るとき、どうしたら必要な資料が見つかるのか、困ったことはありませんか？

パスファインダーとは

パスファインダーは、**道しるべ**の意味で、特定のテーマに関連する文献・情報の探しかた・調べ方のガイドです。

パスファインダーでわかること！

- ・自分が持っている課題のテーマについて最新情報、入門情報を現代語用語や専門辞典で得ることができます。検索の幅を広げるキーワードを多く得ることができます。
- ・図書館の書架の一箇所にあるとは限りません。切り口の違いで関連する図書が離れた分類のところにあることがわかります。テーマについて幅広い理解を得ることができます。
- ・雑誌・新聞の記事から比較的新しい情報を得ることができます。
- ・インターネットを使い関連サイトから情報を得ることができます。

- ・情報を探すデータベースを知ることにより、情報検索のスキルが身につく！！
- ・効率的に参考資料を手にすることができ、講義の事前・事後学習に役立つ！！

効果が期待
できる！



パスファインダーは、図書館HPのトップページの「パスファインダー」のアイコンから見るすることができます。

現在までに 41 タイトルの情報を提供しています。ぜひ活用してください。

パスファインダーの他に、分館では「新聞記事コレクション」としてさまざまなテーマに関連する、新聞記事をスクラップしていますので、こちらもあわせて、活用ください。

紹介している資料は一例です。ほかにも様々な資料がありますので、お困りの時は、図書館員にご相談ください。

最近の図書館情報

最近、図書館の棚に並んでいる本に、ポップが付いていることにお気づきでしょうか？

本館・分館ともに職員がみなさんにおすすめしたい気持ちを入れて、悩み・考え工夫を凝らしながら作成しています。ぜひ、さまざまな本に触れ、そしてポップも読んでくださいね。

また、分館では新着図書一覧をポップ付きで掲示しています。恵陵館 2 階の欄事周辺と学生の皆さんの目につきやすい場所です。少しの時間でも、興味のある図書を手に取っていただく。そんな機会がちょっとでも増えれば嬉しいです。



現在、後期ガイダンスを実施中です。「レポートを書こう」のパスファインダーを中心に文献検索について学習し、最後にはそれぞれ一つのテーマについての演習も行っています。

12月中、毎週火曜日午後は、図書館内が多少騒がしくなりますがご了承ください。

また、3年生の卒業研究に向けたガイダンスも実施中です。まだまだ大丈夫なんてのんびりしていると、期日はあっという間にきてしまいます。時間にも気持ちにも余裕のあるこの時期に、様々な文献検索をしておいて損はないはずです。申込をお待ちしています!!



おすすめ図書

図書館員がおすすめする図書2冊です。現在、読書週間です。秋のひととき、新しい本との出会いしてみませんか!? ちょっと足を延ばして図書館へいらしてください。

『明日』

角川書店 佐倉淳一 著

【913.6 - S】 分館：新着コーナー

発達障がいを持つ主人公と家族、それを取り巻く人たちとのヒューマンストーリーです。

フィクションですが、発達障がいを持つ家族や当事者の心境が上手く書かれてあり、「大学教授の講演内容」と称し、発達障がいについての説明も分かりやすく書かれています。

ストーリー性もあり、専門の人でなくても、とても面白く読みやすい本です。



『なっとく解剖生理学』 シリーズ

『やりとりする細胞と血液』 【491.1 - N - 1】

『ぐるぐる回る循環器』 【491.1 - N - 2】

『ぐるぐる回る呼吸器』 【491.1 - N - 3】

文光堂 五十嵐 雅 著

分館：新着コーナー

講義形式で解剖生理学を伝えるシリーズ。従来の医学用語の暗記による理解を超えて、人体の本質をビジュアルに理解できる内容の本です。

挿絵が多く、生物学を学ぶのにわかりやすい本です。全8巻のうち、現在1巻～3巻まであります。

選書ツアー

10月25日（土）に、ジュンク堂旭川店にて、各学科2名計8名の学生さんによる、選書ツアーを行いました。選書ツアーとは、図書館に置きたい本を直接書店に行って選ぶというものです。



参加した学生さんは、図書館に必要とする本、仲間におすすめしたい本を、限られた予算のなかで、迷い、悩み、楽しみながら選書していました。

選書された本は、11月初旬より、本館・分館ともに選書ツアーに参加した学生さんの手作りポップ付きで展示されます。学生目線で選ばれた本を、ぜひ見に来てください。

トライアル中です

10月末より各種データベースのトライアルが実施されています。

学内パソコンから利用が可能となります。詳細は、図書館ホームページにてご確認ください。

- ①「南江堂オンライン journal」の臨床雑誌『内科』『外科』『別冊整形外科』『胸部外科』の4誌の雑誌を利用できます。
- ②「Medical Finder」の全コンテンツが利用できます。
→医学書院が運営する医学・看護の電子ジャーナルです。
- ③「日経 BP 記事検索サービス」の全コンテンツが利用できます。
→日経 BP 社が発行する経営・技術・生活分野における各雑誌記事が検索できます。
- ④「聞蔵ビジュアルⅡ」のオプションコンテンツを利用できます。
☆アサヒグラフ ☆明治・大正紙面データベース ☆昭和（戦前）紙面データベース
☆歴史写真アーカイブ ☆人物データベース
- ⑤「ELnet」 →約 100 誌の新聞、約 150 誌の雑誌から記事を一括検索できるデータベースです。
- ⑥「magazineplus」「bookplus」「whoplus」の全コンテンツが利用できます。
- ⑦「ジャパンナレッジ Lib」の全コンテンツが利用できます。
→約 50 種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典データベースです。
トライアル期間は①～④は12月末まで⑤⑥は12月4日まで⑦は12月5日までです。

- 編集後記 -

いよいよ雪が降り始めました。すっかり寒くなり暗くなるのも早くなりました。歩いての帰宅・自転車での帰宅、気を付けましょうね！寒暖の差が激しく、風邪のひきやすい時期ですが、体調管理をしっかりとこない、元気に過ごしましょう！



図書館だより 2014年第2号
2014年11月4日発行
名寄市立大学図書館運営委員会
〒096-8641
名寄市西4条北8丁目
名寄市立大学図書館

